

【禁忌・禁止】

使用方法

1. 本医療機器を可燃性または爆発性の混合ガスが発生する恐れのある場所で使用しないこと。[火災の危険があるため]

併用医療機器「相互作用の項参照」

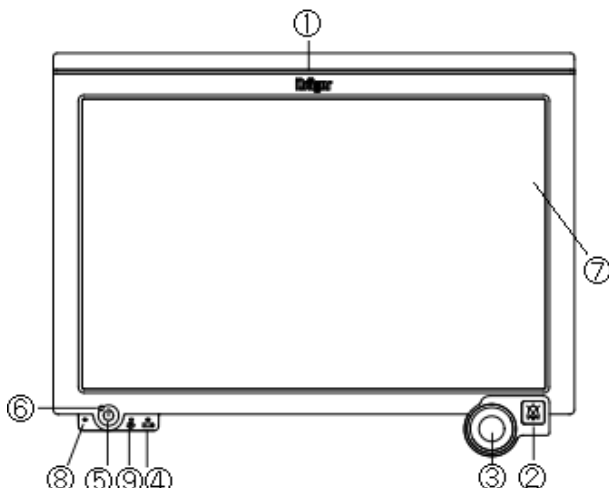
1. 本品を磁気共鳴画像診断装置(MRI)と併用しないこと。
[装置が正常に機能しなくなる恐れがある。]

**【形状・構造及び原理等】

1. 外観

本体(回転ノブと音声一時停止ボタンが付くタイプ)

Infinity C700 for IT 2nd gen,
Infinity C700 2nd gen, 3rd gen,
Infinity C500 2nd gen, 3rd gen 共通



番号	名称	番号	名称
①	アラームバー	⑥	主電源LED
②	音声一時停止ボタン (オプション)	⑦	ディスプレイ
③	回転ノブ (オプション)	⑧	アンビエントライトセンサ
④	バッテリーLED	⑨	AC電源LED
⑤	オン/オフボタン	—	—

2. 原理

ベッドサイドモニタでは患者装着部から得た信号を処理した後、ディスプレイへ表示信号として送っている。本装置はベッドサイドモニタから出力される患者情報やバイタルサインの信号を得て、表示用信号への変換や整列化等の処理を行った後、ベッドサイドモニタのディスプレイ、セカンドディスプレイ又はネットワークディスプレイとして表示するものである。

【使用目的又は効果】

本装置はベッドサイドモニタで測定したバイタルサインのデータを変換処理して表示、保存するとともに、それらのアラームを視覚的に監視、表示するために使用される。

**【使用方法等】

使用前の準備

1. AC電源アダプタ若しくはシステムケーブルを用いて本体を電源に接続する。
2. 本装置をベッドサイドモニタへ接続する。(VGA—USBコンバータ若しくはシステムケーブルを介して接続するか、ネットワークを介して接続する。)
3. オン/オフボタンを押して、システムを起動する。

使用中の操作

1. ディスプレイ上のソフトキー又は回転ノブ(オプション)を操作して、画面表示を設定する。
2. 必要に応じ、ベッドサイドモニタ側のアラーム設定を変更する。
3. トレンドグラフ、イベント、レポートは、画面上のソフトキーを選択して表示する。
4. 必要に応じ、バイタルサイン画面の構成を設定メニューから変更する。

使用後の処置

オン/オフボタンを押すか、ディスプレイ上のソフトキーを押し、システムをシャットダウンする。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 本品を設置するとき、適切な換気が施されていることを確認し、またできれば、すべての面から少なくとも 5 cm の間隔を開けてこれらのアイテムを配置し過熱を防いでください。本品の外部表面と患者が直接触れないようにしてください。
2. ショートで本品が損傷しないように、本品に液体が触れないようにしてください。間違って機器に液体がこぼれた場合、直ちに使用を中止して液体のかかった装置を取り外し、サービス員に連絡して患者の安全が損なわれていないことを確認してください。

相互作用

併用禁忌(併用しないこと)

医薬品・医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
MRI検査室内	併用/ 使用禁止	磁場による吸引、誘導起電力による事故、誤作動、火傷、爆発の恐れ

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

本品の耐用期間は、適切な取扱いが実施されている場合に限り、顧客に最初に納入されてから 8 年間 [自己認証(自社データ)による] になります。

*【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

詳細は、取扱説明書を参照下さい。

- 寒い環境に長時間さらした後は、電子部品に結露が生じてリード線を損傷させることがないよう、特別な注意を払って本品を環境に順応させてください。要件が一致していることを確認すること。

業者による保守点検事項

ドレーゲルジャパン(株) のサービス部門による保守点検を必ず行って下さい。(保守契約を結ばれることをお勧めします。)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: ドレーゲルジャパン株式会社
住所: 東京都品川区上大崎 2-13-17 目黒東急ビル
電話番号: 03-6447-7200

設計を行う

外国製造業者 1: ドレーゲルメディカルシステムズ社アンドーバー
Dräger Medical Systems Inc., Andover
製造国: アメリカ合衆国

設計を行う

外国製造業者 2: ドレーゲルベルク社
Drägerwerk AG & Co. KGaA(Moisling)er
製造国: ドイツ連邦共和国